

府中市生涯学習審議会（平成29年度第1回）会議録（案）

1 日 時 平成29年4月26日（水）午後3時～4時50分

2 場 所 府中駅北第2庁舎5階 会議室

3 出席者（敬称略）

（1）委員13名

岩久保早苗委員、奥野英城委員、木内直美委員、岸定雄委員、北島章雄委員、佐野洋委員、関口美礼委員、相馬一平委員、寺谷弘壬委員、中西裕子委員、中村洋子委員、西原珠四委員、三宅昭委員

※大谷 久知委員、長畑 誠委員は欠席。

（2）職員7名

五味田文化スポーツ部長、沼尻文化スポーツ部次長、古田文化生涯学習課長、平野文化生涯学習課長補佐、宮崎生涯学習係長、山崎事務職員、諫山事務職員

4 開会

（1）委嘱状の交付 机上配布について説明。

（2）教育長あいさつ

（3）委員紹介 各委員紹介（五十音順）。

（4）正副会長選出 事務局より、正副会長については委員の互選により選出する旨を説明。審議の結果、寺谷弘壬委員を会長に選出し、三宅昭委員を副会長に選出した。

（5）諮問事項伝達 教育長より伝達

諮問事項「平成31年度を初年度とする新たな府中市生涯学習推進計画に関する基本方針及び計画素案を策定について審議」

5 審議事項

（1）社会教育委員の選出について（8名以内）

事務局より、社会教育委員について説明したのち、立候補を募った。

【審議結果】 寺谷弘壬会長、三宅昭副会長を選出した。残りの社会教育委員については、次回選出することとなった。（関口委員は、他に立候補がない場合は立候補するとのこと） また、以下のような意見があった。

（委員）社会教育委員を別途設けるのはなぜか。市はどのように考えているか知りたい。

(事務局) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会は毎年テーマを決めている。そのメインテーマに基づいて市町村の各ブロックがどのようなテーマで研究を行うかという取り組みの主役になっていただく。また、平成 30 年度は第 5 ブロックの幹事市となるので、その事務局として当日までの連絡・調整、当日運営に当たっていただくこととなっている。

(委員) 社会教育委員をあえて別で作る意味はあるのか。

(事務局) 15 年ほど前までは、社会教育委員、公民館委員、生涯学習審議会委員の 3 つがあったが、内容が重なりあう部分が多いため、一つにまとめたのが生涯学習審議会となっている。その関係から、分科会の位置付けで社会教育委員を設けて他市との情報交換や研修会への出席で知識を深めていただき、この審議会へ反映していただくのが社会教育委員の仕組みの趣旨だと考えている。

(委員) 社会教育委員は 8 名と規定せずに、生涯学習審議会委員全員が社会教育委員で良いのではないか。

(事務局) 生涯学習審議会条例で規定している。条例を改正するのは難しく、今回の審議会にすぐに反映することはできないため、今回はこのままで決めていただければと思うが、本日決まらなければ残りの選出については次回とさせていただきます。

(2) 府中市関係機関の委員の推薦について (各 1 名)

ア 府中市青少年問題協議会委員の推薦について

【審議結果】 寺谷弘壬会長を推薦することとなった。

イ 民生委員推薦会委員の推薦について

【審議結果】 三宅昭副会長を推薦することとなった。

(3) 今後の会議の進め方について

ア 会議の公開・会議録の公表等について

事務局より、府中市情報公開条例の規定に基づく本審議会の会議の公開及び会議録の公表等について説明があった。

イ 今後の開催日程について

事務局より、開催日程について年間予定案の提案があった。会長が各委員に意見を求めたところ、次回の日程は 6 月 29 日(木)午後 3 時～5 時を案として検討することとなった。会場については、後日通知する。

7 その他

東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

平成29年4月22日（土）に八王子市の東京工科大学で開催された同協議会定期総会について、出席いただいた寺谷会長から報告があった。